



職場体験、WAKU WAKU WORKで夢・志を！

尾花沢市では、「自らの未来を自らの力で切り拓く、たくましい児童生徒」を育成するために、今年度より「夢・志教育」を行っております。各学校におけるキャリア教育の充実・ふるさと愛の醸成を通して、生き方の原動力となる「夢・志」を子供たちに抱いてもらう取組です。

以前、本通信で「なぜ学ぶのか」について触れましたが、読者の方から「充実した、楽しい人生を送るため」という回答をいただきました。

「充実した、楽しい人生」を送るために、「夢・志」を抱くことはとても大切なことであると考えます。そして、一度「夢・志」を抱けば、その実現に向けて学ぶことの価値もよりはっきりするのではないのでしょうか。

尾花沢市内中学校では、キャリア教育の一環として、7月5日(水)・6日(木)に職場体験、7月12日(水)にWAKU WAKU WORKが行われました。市内の中学生が多くの方のご協力を得て、貴重な体験に触れることができました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



生徒たちがお世話になった方々へ感謝の念を抱くことはもちろん、「お世話になった尾花沢のために何ができるか」という地域を創る人材育成にもつながっていきます。

未来を担うおばねっ子が変化の激しい予測困難な時代をたくましく生きていけるように、今後もどうぞよろしくお願いいたします。

■めざす子供像

自らの未来を自らの力で切り拓く、たくましい児童生徒

■夢と志

「自分はどうなりたいのか」

「自分はどのように生きていくのか」

「自分はどんな人間になりたいか」

等

■夢・志教育(キャリア教育の充実・ふるさと愛の醸成)

「自分はどのような形で社会と関わっていけるのか」

「自分の興味・関心はどこにあるのか」

「どんな力を発揮して人生を歩んでいきたいか」

等

【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課
教育指導室長 工藤雅史
TEL 23-3330